

TOKYO GAS 共通お問い合わせ先

0570-002211

※詳しくはお客様センターへご確認ください。

●日立、甲府、群馬、静岡、千葉県等の各エリアのお客さま、およびPHS等共通お問い合わせ先をご利用できない場合は、下記へお問い合わせください。

Table with 2 columns: 各エリアのガス会社名 and 各エリアの電話番号. Includes entries for 千代田, 茨城, 江東, etc.

●インターネットでのお問い合わせ・カタログのご請求等は、下記までお願いいたします。

http://home.tokyo-gas.co.jp

■ご使用に際してのお願いに関するお問い合わせは、上記のお問い合わせ先、または都府県店にお願います。

東京ガスグループは万全なメンテナンスサービスをご提供しています

受付対応

- ◆月～土曜日の修理は9:00～18:00まで電話受付
◆日曜・祭日の修理は9:00～17:00まで電話受付

出張対応

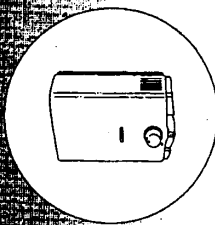
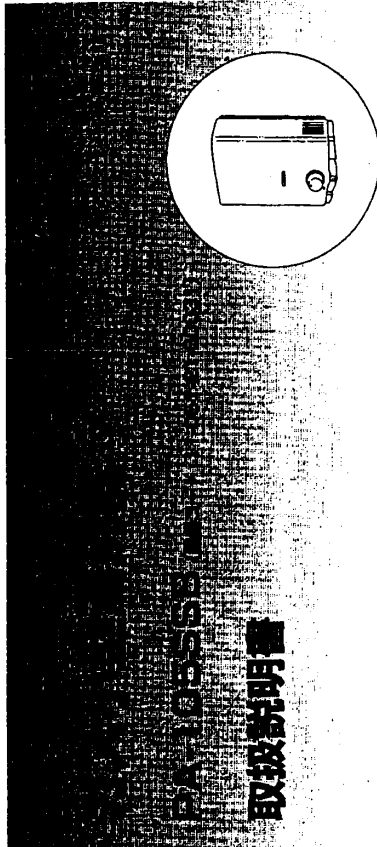
- ◆月～土曜日の17:00までの受付は、当日中にご訪問
◆月～土曜日の17:00以降の受付は、翌日にご訪問

万一、ガス漏れに故障が生じた場合等、修理に関するご質問でも、下記の東京ガスグループの修理及び販売店へご用命ください。

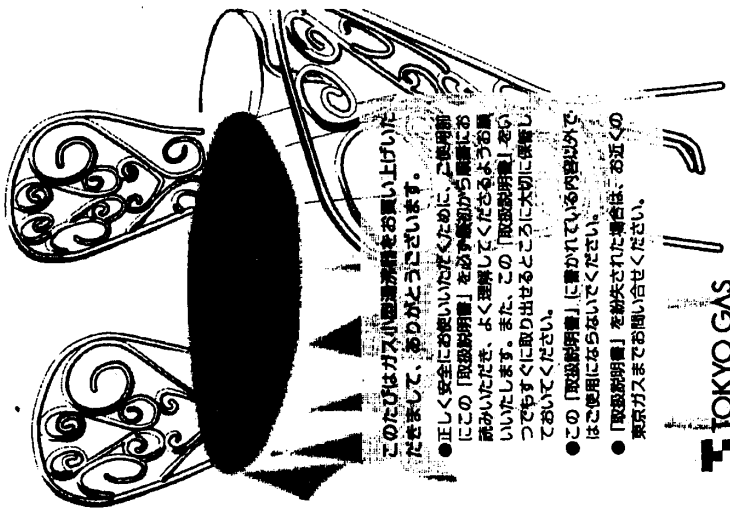
Table with 2 columns: 販売店名 and 住所. Includes 八潮工業株式会社.

XL-20

031-95702



保証書欄



もくじ

各部分のなまえ.....1
必ずお守りください.....2
お使いになる前に.....6
使いかた.....7
湯温・ガス調整のしかた.....8
故障かな?と思ったら.....9
点検とお手入れ.....10
凍結を防ぐには.....11
仕様.....13
保管とアフターサービス.....13
保証書.....14

このたびはガス水道設備をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
●正しく安全にお使いいただくために、ご説明書にこの「取扱説明書」をお守り箱から取り出していただき、よく理解していただくようお願いいいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外で、ご使用にならぬでください。
●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くの東京ガスまでお問い合わせください。

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

製品を正しくお使いいただくため、おなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな注意を示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

給表示について次のような意味があります。

- 一般的な火気禁止
- 火気禁止
- 喫煙禁止
- 酒類禁止
- 油類禁止
- 高温禁止
- 高温注意
- 必ず行う

危険

■ガス漏れ時の使用注意

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が待てるまでの間、絶対に火を付けたら電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。

- ①炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
- ②すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
- ③窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ④お買い上げの販売店かお近くの東京ガスに連絡する。

■使用中は換気をする

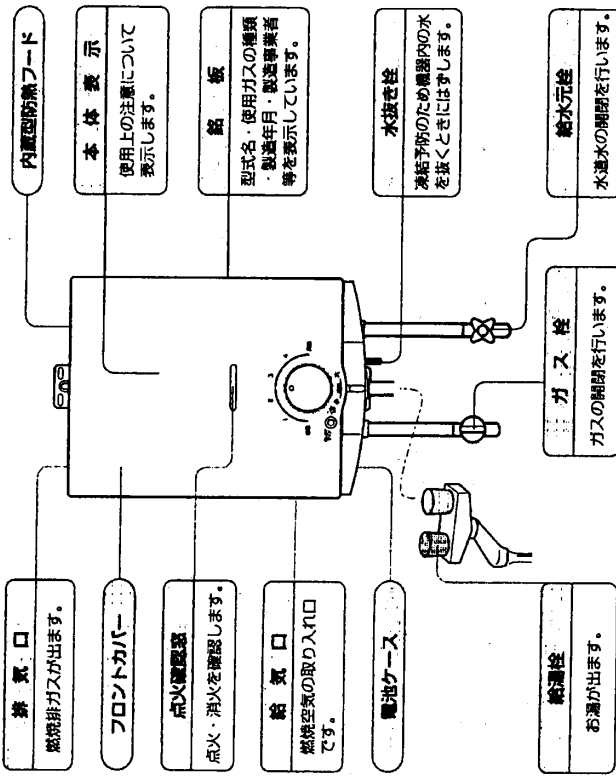
締め切った部屋で長時間使用しない使用中は窓を開けるか換気扇を回す

- *ただし、自然排気式の換気扇および風呂蓋を使用している場合は換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。
- 換気をしないと死亡事故にいたるおそれがあります。
- *換気が十分でも消火する場合は、すぐに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで点検・修理を依頼してください。

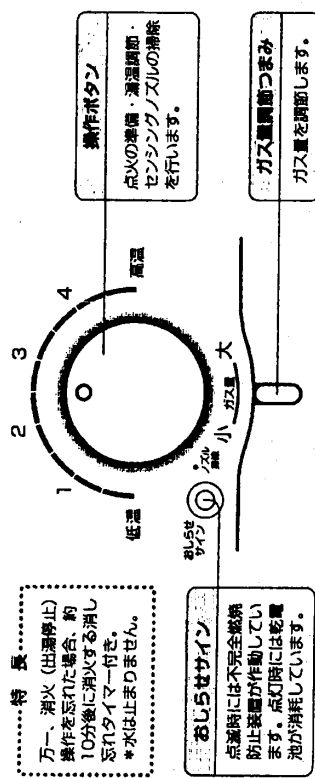
■改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わない
- 改造・分解は、一酸化炭素中毒などによる死亡事故のおそれがあります。また、火災の原因にもなります。

各部のなまえ



操作部



必ずお守りください

警告

■使用ガスについて

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグル)の適合を確認する
 →表示のガス種が一致しないと、燃焼着火でやけどしたり、機器が故障したり、不完全燃焼防止装置が働く原因になります。特に設置した場合は必ずガスの種類が一致しているかどうかを確認する
 *わからない場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに連絡する



■機器の設置(および付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して使用する



■ガス燃焼(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技術者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

■屋内式燃焼

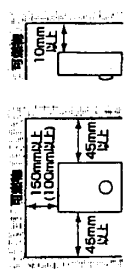
この機器は屋内式ですので屋外に設置されてはいないことを確認する
 →風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水の浸入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

■火災予防

機器の周囲および排気口の上にタオル、ふきんなどを乗せない
 →火災の原因になります。
 機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ペンジンなど引火のおそれのあるものを、置いたり、使用したりしない
 →引火して火災、やけどのおそれがあります。
 機器の周囲や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かない
 →熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



火災予防条例により、燃焼器具は可燃物から上方は150mm以上、側方は45mm以上、後方は100mm以上離して設置する
 燃焼器具の天面に薄いベニヤを貼ったりしない
 →火災の原因になります。



* () 内は不燃材の場合

■使用中の外出、燃焼禁止

火をつけたまま就業や外出は絶対にしない
 →火災の原因になります。

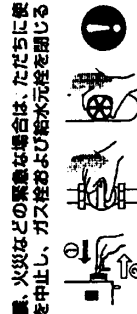
■やけどに注意

①使用中および使用直後は、操作部以外には手を触れない
 →燃焼が高温になっているため、やけどのおそれがあります。(特に排気口に注意)
 ②高温のお湯の取り扱いは十分注意する
 ③使用後すぐにお湯をお湯が出ることを、最初熱いお湯が出ることを十分注意する

警告

■異常燃焼の発生

① 着火しない場合または使用中に異常な燃焼、異臭、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまつた場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる
 ② 「故障かな?と驚いたら」に詳しい燃焼する
 ③ 燃焼が十分でもたまにびびり消える場合は、ただちに使用を中止し点検、修理をお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する
 ④ 上記の燃焼をしても置かない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで連絡する



注意

■用途について

清掃し以外の用途には使用しない
 →可燃物の燃焼の原因になることがあります。
 *この機器は台所での煮い物等、少量のお湯をこまめにお使いになる場合に選んでいます。

■商品類に注意

機器と同室内で特殊薬品を使用したり、保管しない
 →気化した特殊薬品(パーマ液、アンモニア、イオウ、塩素、エチレン化合物、酸類など)が燃焼室内に入り、故障や不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

■断水したときは

使用できないので、給湯栓を閉め、操作ボタンを押して戻して消火の状態にもどす
 →もどさないで通水時、勝手に着火してしまいます。

■排気口・排気口の定期点検

機器の排気口・排気口をふさがない
 →ふさがっていると火災および不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

■フロントカバーをはずさない

フロントカバーは絶対にはずさない
 →はずしたまま使用すると、あふれた炎が可燃物に引火して火災の原因になります。

■風に注意

機器に風があたる状態で使用しない
 →あふれた炎が可燃物に引火して火災の原因になります。
 燃焼防止装置が働く原因になります。

■温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない
 上水道を使用する
 →水質によっては機器の故障および水漏れの原因となります。
 *温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障については修理・補償費用はお客様の負担となります。

■燃焼室の下での燃焼器具の使用禁止

燃焼室の上昇する位置(こころ・レンジ上方など)には設置しない。やむを得ず設置する場合は燃焼室に有効な防熱措置をする
 →不完全燃焼防止装置が作動し火がつかない場合があり、また機器の寿命を縮めます。

■燃焼室の腐蝕の注意

機器を腐蝕する際は、必ず乾電池を取りはずす
 →燃焼室腐蝕の原因になります。

●お使いになる前に

1 乾電池を取り付ける (単1形1.5V 2個)

①機器前面にある電池ケースのフタを開けます。

②乾電池を右側に入れて、電池ケース右側に入れます。

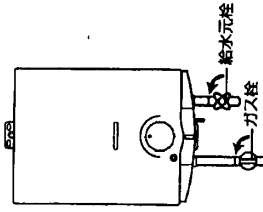
③最初に入れた乾電池を右側に押しながら、2個目の乾電池を右側を右にして入れます。

④ケースのアタをロックで完了です。

●おねがい

乾電池の⊕と⊖を逆にして入れると作動しません。

2 給水元栓を全開にする



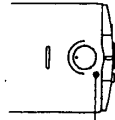
3 ガス栓を全開にする

乾電池が消耗したとき

■おしらせサインが点灯したら、乾電池の交換の時期です。
*早めに新しい乾電池 (単1形2個) と交換してください。そのままにしておくと使えなくなりますが、

●おねがい

- 2個とも新しい乾電池を使用し、古いものや違う種類のものを混ぜて使用しないでください。寿命が短くなったり、乾電池が液漏れすることがあります。
- 付属の乾電池は工場出荷時に締めらなれたもので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。



おしらせサイン

乾電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。

●必ずお守りください

●おねがい

■消火・消火の確認
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

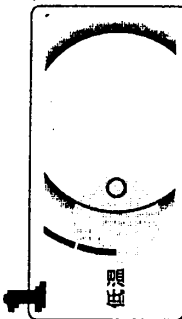
■設置場所に対する注意
扉のある壁を開けて使用した場合、風の流れにより扉を破損することがあります。扉の位置に注意が必要です。

■飲用、調理用にお使いのときは
機器や配管内に長時間たまった水は飲用や調理には用いないでください。第一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯 (洗面器一杯程度) は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水、調理用水としてお使いください。

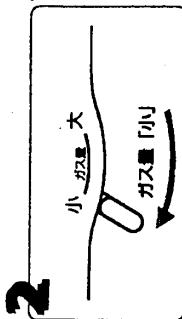
■消火性能部品および補助具について
消火性能部品および補助具は当社の純正品以外には使わないでください。当社の純正品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

■スプレー類について
機器と同室内でシリコンを含むスプレー (ヘアスプレー、静電防止スプレーなど) を使用しないでください。電気部品の故障の原因になります。

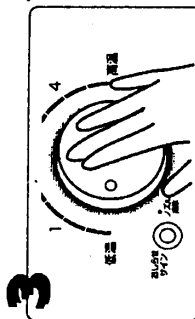
●使いかた



操作ボタンが「低温」の位置にあることを確認する



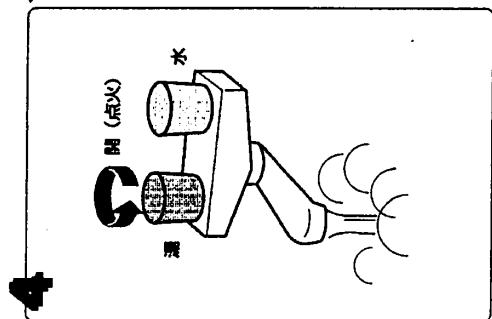
ガス量調節つまみが「小」の位置にあることを確認する



操作ボタンの中央を止まるまでいっぱい押し、動かす

△注意

給湯栓から水を流しながら操作しない
→ 点火しないことがあります。



給湯栓を開ける

- 「水」/「火」...と音がして点火し、お湯が出ます。
- 点火していることを点火確認窓より確認してください。
- 次ページを参考に、お好みの湯温に調節してください。

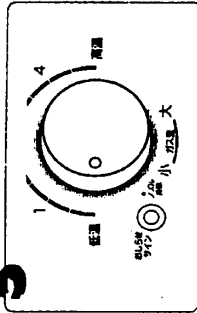
△注意

お湯を止めた後すぐに使用するときは、出始めのお湯に熱くない
→ 熱いお湯が出る場合があります。
給湯栓を開けても点火しないときは、いったん給湯栓を閉めて消火の状態で、しばらく(10~20秒程度)待ってから再度給湯栓を開ける(同一番など時間を長くおいてご使用になるときは、1回の操作で点火しなかつたり、すぐに消火することがあります)
→ 時間を置かず、再度給湯栓を開くと、爆発点火の原因になります。

給湯栓を閉める

- 消火してお湯が止まります。
- 消火したことを点火確認窓より確認してください。

5

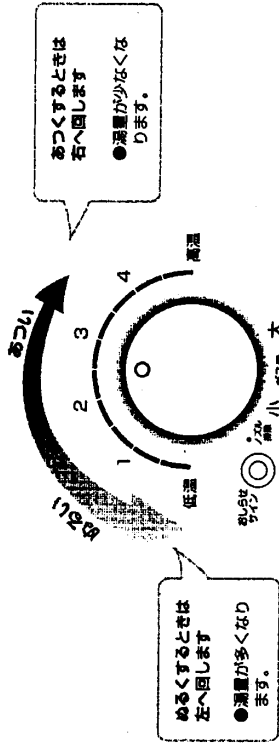


使用後は操作ボタンの中央を止まるまでいっぱい押し、動かす
必ず操作ボタンを「低温」、ガス量調節つまみを「小」にもどす

△注意

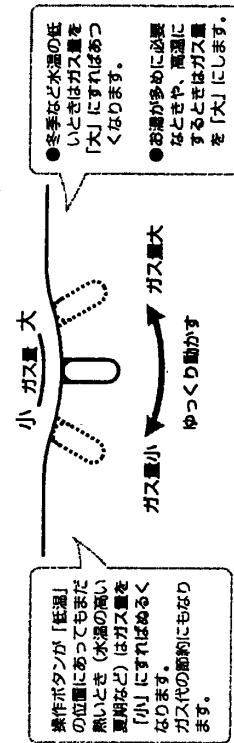
→ ちとさないと次にご使用のとき、思わぬ高温のお湯が出てやけどのおそれがあります。

湯温の調節のしかた



ガス量の調節のしかた

湯温調節をした後、さらにガス量を調節することで、きめ細やかな温度に対応できます。



点検とお手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店か近くの東京ガスまで点検・修理を依頼してください。
- お手入れの際には必ずガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- お手入れの際、指先には十分注意してください。

点検のポイント

- 点検のたびに
1. 給気口・排気口を異物やほこりなどでふさいでいませんか？
 2. 燃焼のまわりに燃えやすいものはありますか？
 3. 運転中に異常音は聞こえますか？
 4. 燃焼配管からガス漏れ・水漏れはありますか？
 5. 外側に変色等の異常はありますか？
 6. 乾電池は消耗していませんか？
点火操作のときおしらせサインが点灯しない場合は、乾電池が消耗しているか確認してください。(6ページ参照)

月に2~3回

1. 清潔な面を裏向きに置いてください。
- 清潔な面は水垢等により動かしにくくなる場合がありますので、月に2~3回程度は湯洗の範囲内で操作ボタンを回してください。
- セントリングバーナーのノズルが汚れていませんか？
長期間使用すると点火しにくくなったり、使用中に消火することがあります。(下記参照)

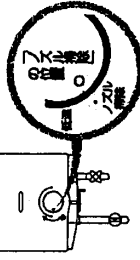
使用中や使用後しばらくの間、おしらせサインが点灯する場合は、ご使用期限の点検の実施時期です。お買い上げの販売店またはお近くの東京ガスにご連絡ください。点検に関するご案内をさせていただきます。

お手入れのしかた

水気をしぼったやわらかい布に
台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とす、乾いた布で水気を十分ふき取る(月に1回程度)

● **おながい**
シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはおがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷つけます。

セントリングバーナーのノズル掃除



- 点火しにくくなったり、使用中に消火するような場合は掃除する(月に2~3回)
- ガス栓、給水元栓を締めます。
- ①操作ボタンを切りの状態で、左に止まる位置まで回し切る動作を数回行います。
- ②操作後は「恒温」にもとし、ガス栓、給水元栓を開け点火操作し、正常に燃焼することを確かめてください。

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度(使用頻度の高い場合は1年に2回程度)の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店か近くの東京ガスまでご相談ください。(有償)

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店か近くの東京ガスまでご連絡ください。

現象	原因	処置	ページ
点火しない	ガス栓が閉まっている	ガス栓を開ける	6
	ガス栓の閉まりが不十分	ガス栓を完全に閉める	6
	給水元栓の閉まりが不十分	給水元栓を完全に閉める	7/8
	点火操作が不適切	「使いかた」に従って点火操作を行う	7
	給水元栓が閉まっている	給水元栓を開ける	7
	乾電池が消耗している	乾電池を交換する	6/10
水も出ない	新しい乾電池を挿入していません	乾電池を正しく挿入する	10
	セントリングバーナーの詰まり	お手入れをする	12
	水抜き栓を誤りに締め込んでいない	水抜き栓を正しく締める	7/8
	給水元栓が閉まっている	給水元栓を開ける	7/8
	乾電池が消耗している	乾電池を交換する	4
	凍結している	凍結を解除する	6
使用中に消火する	ガス栓の閉まりが不十分	ガス栓を完全に閉める	6
	給水元栓の閉まりが不十分	給水元栓を完全に閉める	7
	給水元栓が閉まっている	給水元栓を開ける	7
	ガス配管内に空気が残っている	ガス配管を空気に満たす	7
	セントリングバーナーの詰まり	お手入れをする	10
	安全装置が作動している	下記参照	9
水も止まる	消し忘れタイマーが作動している	消し忘れタイマーを解除する	4
	水も止まる	使用をいったん中止する	6
	ガス栓の閉まりが不十分	ガス栓を完全に閉める	7/8
	水漏れが不適切	「使いかた」に従って水漏れを止める	12
	水抜き栓を誤りに締め込んでいない	水抜き栓を正しく締める	7/8
	凍結している	凍結を解除する	6
燃焼がおどろく	給水元栓の閉まりが不十分	給水元栓を完全に閉める	6
	燃焼がおどろく	「使いかた」に従って燃焼を止める	7/8
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
出湯量がおどろく	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6
	燃焼がおどろく	燃焼を止める	6

安全装置の概要

- 立消え安全装置 ... 炎が風などで消えると、自動的にガスを止めます。
 - 不完全燃焼防止装置 ... 不完全燃焼が起きた場合や、換気が十分でなく室内の酸素濃度が低下した場合、機器を安全に停止させます。
 - 過熱防止装置 ... 使用中燃焼室内の温度が異常に高くなると、自動的にガスを止めます。
 - 凍結防止安全装置 ... 機器の中に異常圧がかかったときに、機器設置を防ぎます。
 - インターロック ... 不完全燃焼防止装置が作動した原因を除去せずに連続して繰り返し使用すると、機器が使用できなくなります。
 - 消し忘れタイマー ... 消火(出湯停止)操作を忘れた場合、約10分後に消火します。*水は止まりません。
- 安全装置が作動した(途中で消火が起きた)ときは、次の処置をしてください
- ① すぐには給湯栓を閉め、操作ボタンを押して切りの状態にしてください。
 - ② 燃やした部分を冷却してください。
 - ③ しばらく(約1分)待つてから、再度操作ボタンを押して、給湯栓を開けてください。
 - ④ おしらせサインが点灯したり、途中で消火が繰り返されるときは、お買い上げの販売店か近くの東京ガスまでご相談ください。

凍結を防ぐには

冬期には機器や配管内の水が凍結し、機器を破損することがあります。おやすみ前や、また日中でも凍結のおそれのある厳寒期には、機器の使用直後に必ず水を抜いてください。水抜きせずに凍結して機器や配管を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。



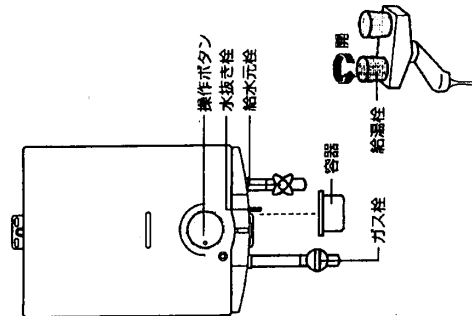
水の抜きかた

1. 操作ボタンを押して切りの状態にします。
2. ガス栓を閉めます。
3. 給水元栓を閉めます。
4. 操作ボタンを「低温」にします。
(水抜きできずに凍結する場合がありますので、確実に操作します。)
5. 給湯栓を開けます。
6. 水抜き栓より水が流れますので、容器を用意します。
7. 水抜き栓を左に回してはずし、水を抜きます。

出水管確認し、凍結防止するまでそのままにしておき、完了。

●給水配管も凍るおそれのあるときは、不凍栓などで配管内の水を抜いてください。

●給水配管の凍結予防は、水道事業者へ依頼してください。



水抜き後の使いかた

1. 操作ボタンが切りの状態を確認します。
2. 水抜き栓を締め込みます。

「おねがい」

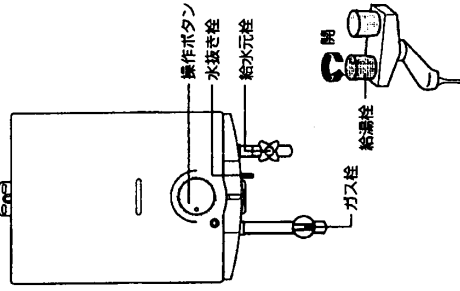
水抜き栓は確実に締め込んでください。締め込み不足の場合、水漏れしたり、高温のお湯が出ないことがあります。

3. 操作ボタンを「高温」にします。
4. 給水元栓を開けます。
5. 給湯栓を開けて水が出ることを確認した後、閉めます。

「おねがい」

操作ボタンが凍結の動きより重くなくなったり動かない場合、または「高温」で通水しない場合は、凍結していますので解凍するまで使用しないでください。

6. 操作ボタンを「低温」にもどします。
7. ガス栓を開けて使用します。



仕様

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品名	PA-105SSB (機器コード 11-051-21-00031)	外形寸法	高さ360×幅288×奥行131mm
器具名	PH-5FS(1)	質量(本体)	5.2kg
型式名	Q1-2-11	接続	R1/2 (TU)
給湯方式	先止め式	給水	R1/2 (15A)
給湯方式	開放式	安全装置	立消ス安全装置・過熱防止装置・不完全燃焼防止装置・過圧防止装置
点火方式	連続パイロ点火	標準付属部品	丸木ねじ(3) 単1乾電池(2)
適正使用圧	60.0~100.0kPa	取扱説明書(1)	工事説明書(1)
最低作動圧	30kPa		
最高作動圧	25kPa		
使用ガス		ガス消費量	
ガスグループ	器具名	出水量(最大L/分)	(水圧98.1kPa)
都市用	12A PH-5FS(1)	25℃上昇	40℃上昇
ガス用	13A PH-5FS(1)	4.7	2.9
		5.0	3.1

保管とアフターサービス

保証(長期使用はしないで)

- ①ガス栓・給水元栓を閉めます。
- ②水抜きをします。(「凍結を防ぐには」11ページ参照)
- ③乾電池を取り出します。(凍結防止のため)

サービス依頼される時

- 9ページの「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合は、あるいはご不明の場合は、ご自分で修理できないお買い上げの販売店か近くの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、下記のことをお知らせください。

- ①お名前・住所、電話番号、通話(付近の目印等)
- ②店名 (PA-105SSB/機器コード11-051-21-00031)
- ③症状 (できるだけ詳しく)
- ④訪問ご希望日

保証書について

- 右ページが保証書になります。必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保証期間について

- 補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保証期間は製造打ち切り後7年となっております。

転居または機器を移送される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 凍結対策などのため機器を移送される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店か近くの東京ガスにご連絡ください。
- 転居、移送にもなる調整や工事の費用は、保証期間中でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店か近くの東京ガス(営業紙一頁裏ご参照)にお問合せください。

製造年月について

- 製造年月は本体貼付付けの銘板でお確かめください。銘板の読み方は、
例) 08 (製造年) ・ 4 (製造月) ・ 123456 (製造番号) です。

保証書

型式名 Q1-2-11

品名 PA-105SSB ガス小型湯沸器

上記機器をお買い上げいただきましたこととありがとうございませう。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用にもなる日本製電器部内で無償修理をお約束するものです。

記

- (1) 保証期間は、上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店か近くの東京ガスへお申し出ください。
- (3) サービス開始日より1年以内には修理費用は無料とさせていただきます。
- (4) 保証期間中で修理を要しても故障の原因は修理とはいたしません。
- (5) 取扱説明書により正しい使用法でご利用ください。
- (6) お買い上げ時の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷は保証外です。
- (7) 地震、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障は保証外です。
- (8) お買い上げの販売店、あるいは東京ガスに連絡なしに改造された場合、ただし当社製品のみの場合はのぞきます。
- (9) 修理に要する以外のガスでご利用のため改造された場合、ただし当社製品のみの場合はのぞきます。
- (10) 本装置を初売した場合は、
(a) 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店か近くの東京ガスへ、又は、営業所にお問い合わせください。

お買い上げの日 年 月 日

お買い上げの場所 東京都港区海岸1丁目5番20号

お買い上げの店名

お買い上げの店名

お買い上げの店名



【保証書発行】 東京ガス株式会社 〒106-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

- お書きまへ
- 1. この保証書をお受取りになる前に販売年月日、販売店名、取扱店が記入してあることを確認してください。
 - 2. 本保証書は修理終了後必ずお買い上げの販売店か近くの東京ガスへお持ち帰りください。
 - 3. 保証期間経過後の故障修理につきましてはアフターサービスの項をご覧ください。
 - 4. この保証書に基づいて保証書発行している書(保証書発行書・保証責任書)をおよびそれ以外の関係書類に対するお書きまへの権利を放棄するものではありません。

お買い上げの日	年	月	日
お買い上げの場所	東京都港区海岸1丁目5番20号		
お買い上げの店名			
お買い上げの店名			
お買い上げの店名			